

楠井五月 contrabass
松原慎之介 alto sax
大友孝彰 piano

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 **12月18日(土)**

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3700円 +2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



松原慎之介

1997年生まれ、札幌出身。ジャズファンの母親の影響でジャズに興味を持ち9歳の頃にサクソスを始める。2013年にパークリー音大5ウィークプログラムに特待生として参加し、同年より札幌市内で音楽活動を始める。2016年洗足学園音楽大学に入学をきっかけに都内近郊にて活動の拠点を移す。2020年3月洗足学園音楽大学ジャズコースを首席卒業。

楠井 五月

1985年5月16日北海道旭川市生まれ。幼少期にエレクトーン、中学からエレキベースを演奏し、法政大学ジャズスタディクラブに入学後コントラバスを弾き始める。井上陽介氏に師事し、在学中よりプロとして演奏活動を開始。2011年より、エルヴィンジョーンズとの長年の共演で知られる辛島文雄(Piano)氏のトリオに加入し、毎年2ヶ月に渡る全国ツアーに参加。小松伸之(Drums)と共に晩年のリズムセクションを務め、アルバム計三枚のレコーディングに参加。TOKU (Vocal, Flugelhorn), 谷口英治 (Clarinet), Grace Mahya (Vocal), 若井優也 (Piano), 菊池太光 (Piano), 魚返明末 (Piano) 各氏のバンドや多数のセッション、レコーディングなどで活動中。Vladimir Shafranov (Piano) Brenna Whitaker (Vocal) を始めとして海外ミュージシャンの来日公演のサポートも数多く務める。また、東京都内を中心に自身のリーダーバンドの活動も精力的に行っている。2017年初リーダー作となる「Satsuki Kusui & Vladimir Shafranov」を発表。共同リーダーを務めるバンド「SK4」では現時点で2枚のアルバムをリリース、海外公演を成功させるなど、活躍の場がますます広がりつつある。ホットミュージックスクール、飯田ジャズスクールで講師も務め、各地でのワークショップを行うなど、後進の育成にも力を注いでいる。

大友孝彰

1986年11月12日生まれ。幼少からクラシックピアノを始め、15歳の頃Oscar Petersonの影響を受けジャズに転身。17歳から北野タダオ氏に師事。2007年「第1回神戸ネクストジャズコンペティション」でグランプリ受賞。2008年大友孝彰トリオでBillboard 大阪に出演。また、自身が作曲編曲を手掛けるジャズバンド「muz.quartet」の1stアルバムリリース。2008年11月11日に自身のリーダーアルバム「Nightmare」をリリース。2008年夏には平賀マリカの西日本ツアーにも参加。2013年にはLewis Nashと大阪B-roxyにて共演する。2014年にニューヨークに拠点を移し、現地ミュージシャンとセッションを重ねる。共演したミュージシャンには、Jay Clayton, Rodney Green, Lonnie Plaxico, John Burr, Jim Commack, Carol Fredette, Gerry Gibbs, Jerome Jennings など多数。2017年には自身2枚目のリーダーアルバム「New Kid In Town」をアメリカのレーベルAlbany Recordよりリリースし、ジャズウィークチャートでは最高11位を記録し各地で好評を得る。2018年には、アメリカを代表するジャズ雑誌「Downbeat magazine」にも取り上げられる。2020年12月より拠点を日本に移し、精力的に活動している。